

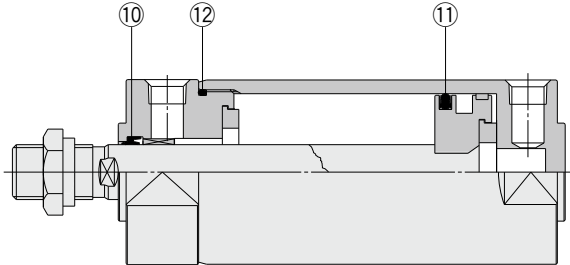
CG3 Series

φ20, φ25, φ32, φ40
φ50, φ63, φ80, φ100

交換要領は
P.378

構造図

ラバークッション付



※番号はホームページWEBカタログ CG3シリーズの構造図と同じになっています。

パッキンセットリスト

番号	名称	材質	備考
⑩	ロッドパッキン	NBR	
⑪	ピストンパッキン		
⑫	チューブガスケット		

分解/交換

⚠注意

- ① **ブッシュは交換しないでください。**
ブッシュは圧入されていますので、交換する場合には、カバーアセンブリで交換してください。
- ② **パッキンを交換する際は、新しいパッキンにグリースを塗布してから組付けてください。**
グリースを塗布しないで、シリンダを動作させますとパッキンの摩擦が著しく、早期エア漏れの原因となります。
- ③ **φ50以上は分解が不可能です。**
φ20～φ40の分解の際には、チューブカバーまたはロッドカバーの2面取の部分の一方を万力などではさみ、もう一方にスパナやモンキ等を掛けてゆるませ、カバーを取外します。再度締付ける時は、取外した位置より2°位増締めてください。(φ50以上になると大きな締付トルクで締付けていますので分解は実際上不可能です。分解が必要な際には問合せ願います。)

交換部品/パッキンセット

チューブ内径(mm)	手配番号	内容
20	CG3N20-PS	左記番号⑩, ⑪, ⑫のセット
25	CG3N25-PS	
32	CG3N32-PS	
40	CG3N40-PS	

注) 各タイプ、チューブ内径の手配番号で手配してください。
※パッキンセットにはグリースパック(10g)が付属されます。
グリースパックのみ必要な場合は下記品番にて手配してください。
グリース品番: GR-S-010(10g)